



## 令和元年度定時総会

2019年6月27日（木）京都保健衛生専門学校において令和元年度定時総会を開催した。

議決権保有会員数1165名、総会出席数38名と委任状723名の合計761名となり、本総会が過半数の出席となり定款第17条の規定により成立した。



まず昨年度の事業について白波瀬会長から総括報告があり、江口事業部長から詳細報告がなされた。学術活動や精度管理事業、職能開発事業や市民向けの衛生事業活動について報告された。

また当技師会会員が京都府保険医療功労者等表彰、公衆衛生事業功労者表彰を受賞されたことは次世代の技師たちの励みになり喜ばしいことと結ばれた。

次に今年度の事業計画について白波瀬会長から説明が行われた。（以下会長説明の一部抜粋）

京臨技の事務所を丸太町事務所から京都保健衛生専門学校4階への移設を計画しており、これは京臨技の財務体質の改革、研究班活動の利便性を考えて理事会で検討の上での決定事項としてご理解をいただきたい。また精度管理事業では、医療法等の一部改正で精度管理の重要性が求められることから、参加施設の増加を目指していきたい。

研究講習事業では、他府県で行われているような地臨技学会の開催、若手技師の登竜門的な位置付けの学会開催も検討したい。関連して京臨技北部学術発表会は今年で30回目を迎えることとなり先輩諸氏の功績のひとつと思っている。

広報事業では会報の充実やホームページ掲示板の利用など情報の発信に努める。その他ではベッドサイド実践講習会での多職種連携のできる検査技師育成、新規に職能開発講習会を企画運営して臨床検査技師の能力向上の場を提供したい。

佐藤総務部長より今年度予算報告と昨年度決算についての承認事項の説明がなされた。

決算については2名の監事が監査し会務が適正に運営されていることを承認され、今後は地臨技の活動がさらに積極的に行われることを期待するとの激励を頂いた。

### 京臨技役員を紹介

会長



白波瀬 浩幸

(京都大学医学部附属病院)

副会長



小澤 優

(京都保健衛生専門学校)

副会長



四方 学

(綾部市立病院)

副会長



林 孝俊

(京都市民医連中央病院)

事業部長



江口 光徳

(宇治徳洲会病院)

学術部長



今川 昇

(京都工場保健会)

総務部長



佐藤 晴久

(洛和会音羽病院)

### 事務所が移転します



平成19年以来12年間使用してきたマンパワービル（川端丸太町通り北東角）から、京都保健衛生専門学校4Fに事務所を移転いたします。

8月10日に引っ越しです。

### 開催予告

『第1回京臨技医学検査学会』

日 時：令和2年2月23日（日）

会 場：京都府立医大附属図書館

# 新入・転入会員研修会&会員交流・親睦会（参加61名）

令和元年7月11日に新入・転入会員研修会&会員交流・親睦会が開催されました。



研修会では日臨技・京臨技の活動などが報告されました。



大淵技師：久しぶりに同級生に会えて楽しかったです。



研究班も熱のこもったPR



眞榮平技師：沖縄からの転入です。技師長も優しく楽しく仕事ができます。今日の交流会で生理検査研究班の活動に興味を持ちました。



難問のクイズ大会で見事に優勝したメンバーです。



ナイスショット！

## ちょっと趣味のお話



## 日本酒の器

お酒を嗜む者にとって器は重要な要素となることがある。ついつい、その時気に入った物を見つけると購入し、暫くするとまた違う物を求めてしまう。木をくり貫いただけのものや、錫製のものなど一杯を彩るためにいくつか購入したものである。

さて、唇は人の触覚感覚の中でも、敏感な部分であるといえる。例えば爪楊枝2本を揃えて持ち、唇をついた場合しっかりと2点の刺激を感じることができるが、腕や手のひらでは1点の刺激と感じてしまう。繊細な場所に触れる器の形や素材で同じ日本酒でも感じ方を楽しむことができる。また、器により薫り方が違ってくるので面白い。

どれが優れているか等は、個人の主観の為議論はしないが、いくつか試してみるのもいいだろう。ガラス製はこれからの時期に相応しく涼しげであり、冷酒が一層楽しめる。自宅でも器から溢れ受け皿を満たすように注いでみたい。という思い(欲望)だけで先日購入してしまった升酒グラスである。柄は鳥獣戯画があらわれており、楽しめる一品となっている。(文責 相田幸雄)



**編集後記** 今年度は元号が平成から令和に代わり新しい時代が始まりましたね。そんな時代の変わり目で、我が家ではめでたく新しい家族を迎える予定を控えていました。令和が発表され、しばらくして帰宅すると陣痛が始まりました。一晩中陣痛で苦しむ妻の背中を必死で押し、翌日の昼に無事出産することができました。喜びと疲労感で満たされている時、看護師さんにお父さんも頑張りましたね！と言われ少しでも役に立てていたのかと内心ホッとしました。正直、聞いてはいましたが出産があそこまで大変とは思っていませんでした...ごめんなさい。結果ギリギリの平成31年4月誕生となりました。この子は最後の平成月に生まれ、一生のネタを手に入れました(笑) この子を平成で授かった事に感謝し、新しく幕を開けた令和の時代で成長を見届けれることを幸せに思います。(や)

発行所 (一社)京都府臨床検査技師会  
発行責任者・編集者：白波瀬 浩幸  
編集者：齊藤祐巳子 相田幸雄 佐藤晴久 山田雅  
〒606-8395 京都市左京区東丸太町9-1 マンパワービル3F  
TEL・FAX 075-752-5090

<http://plaza.umin.ac.jp/kamt/>  
会員専用ページ：ID kamt PW kyoringi

ご意見等は、京臨技ホームページのトップページ最下部「お問合せ」ボタンから